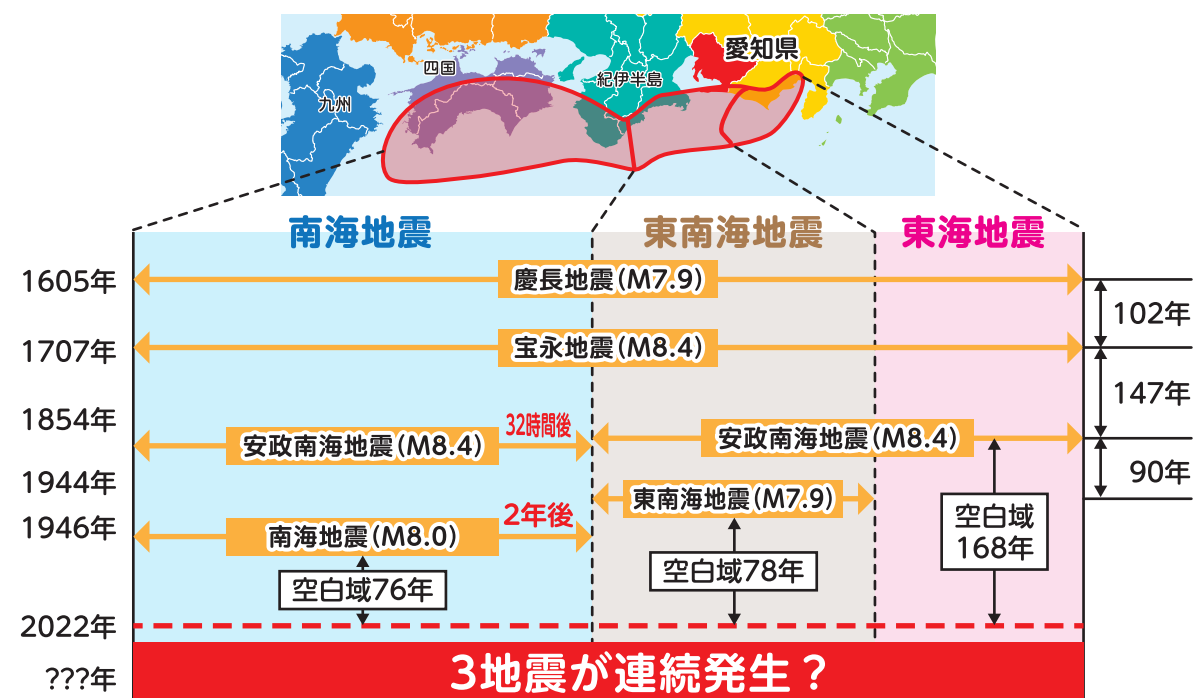


南海トラフ地震とは

南海トラフで発生するといわれている巨大地震（東海地震・東南海地震・南海地震）は、約100年～150年程度の周期で繰り返し発生しています。

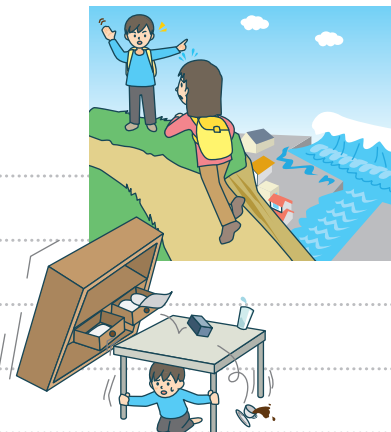
特に東海地震の震源域といわれる駿河湾沖から御前崎沖にかけては、1854年に発生した「安政南海地震」から160年以上大きな地震が発生していません。地震の空白域となっているため、プレート境界付近は蓄積されたひずみが限界まで達している可能性が高く、地震がいつ発生してもおかしくない状態になっています。

概ね100年～150年の間隔で大規模地震が発生



想定される地震の揺れと規模

南海トラフ地震が発生した場合、静岡県から宮崎県にかけての一部で震度7となる非常に強い揺れに襲われる可能性があるほか、関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い範囲に10mを超える大津波が押し寄せることが想定されています。

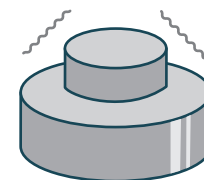


緊急地震速報とは

緊急地震速報とは、大きな揺れが予想される地域に、可能な限り事前に知らせる速報です。発表されてから強い揺れが到達するまで数秒から数十秒と極めて短く、震源に近いところでは、速報が届く前に揺れが始まる場合もあります。

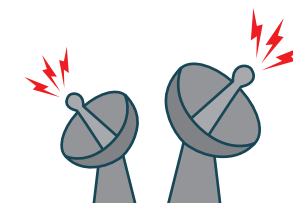
テレビ・ラジオなどで緊急地震速報が流れたときには、落ち着いて身の安全を確保するようにしましょう。

地震発生



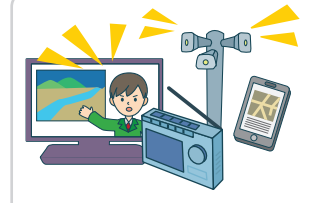
1 地震計

震源近くの地震計で地震波を観測する。



2 気象庁

震源や規模、予想される揺れの強さを自動集計し、緊急地震速報を発表する。



3 防災行政無線・テレビ・SNSなど

地震による強い揺れが始まることを伝達する。

緊急地震速報を聞いたら…

1

グラツきたら身の安全を確保する。「体勢を低く、頭を守り、動かない」ことが命を守る最も大切な行動です。



2

落下物に注意する。慌てて外に飛び出さない。



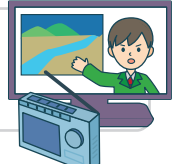
3

狭い路地や危険な塀には近寄らない。



4

正しい情報に従って行動する。



Point!

慌てず、冷静に行動しましょう。
急な行動は、けがや事故の原因になります。